

令和3年4月1日

各位

東京家政学院大学

東京家政学院大学 2022年度入試から総合型選抜で学業成績の条件を不要に

～入試制度改革！受験生の負担軽減そしてより適切な人物評価へ～

東京家政学院大学（学長：鷹野景子）では、1923年の創立以来、家政学の確立と女性の自立を目指しており、創立者、大江スミが掲げた建学の精神「KVA精神（K：Knowledge（知識）（V：Virtue（徳性）（A：Art（技術）、））」は育成の根幹となっています。

入試改革の初年度となった2021年度入試においても、この建学の精神及びアドミッションポリシーに基づき、入学者選抜を実施してきたところですが、2022年度入試では、より適切な人物評価を実施するために、さらなる入試制度改革・見直しをすすめていきます（詳細は別紙参照）。

特に総合型選抜では、幅広い受験生が挑戦できるように学業成績の条件を不要とし、本学の建学の精神、アドミッションポリシーを理解した上で、本学で学びたいという意欲がある受験生が積極的にエントリーできるようにいたします。「課題」「面談」等を通じて意欲をアピールしていただきたいと考えています。学校推薦型選抜においても、学業成績の条件を緩和して、「知識（K（Knowledge））」だけではなく、高校時代、学業以外の取り組みで身につけた「徳性（V：Virtue）」「技術（A：Art）」などを積極的に評価したいと考えております。

また、入試改革に加え、オープンキャンパスなどによる本学の理念・学びに関する情報発信の強化、入学後のアセスメントの実施や様々な学生支援を行っていくことで、入学における学びのミスマッチを防ぎ、受験生にとってベストな進路選択ができる機会を提供するとともに、入学後の学生の成長をサポートしていきたいと考えております。

★本件、取材等希望についてのお問い合わせはこちらをお願いします。

東京家政学院大学 アドミッションオフィス（広報担当）和久雄亮 〒102-8341 東京都千代田区三番町 22
TEL: 03-3262-2258 FAX:03-3262-2174 E-MAIL:waku@kasei-gakuin.ac.jp

2021年3月29日

2022年度入試における主な変更点について

東京家政学院大学

2022年度入試における、主な変更点は以下のとおりです。詳細については、5月上旬発行予定の「大学案内 2022 入試ガイド」及び9月上旬発行予定の「2022年度学生募集要項」をご確認ください。

入試区分	対象学科	変更前 (2021年4月入学者対象)	変更後 (2022年4月入学者対象)
総合型選抜	全学科	出願資格において 学業成績の条件 あり	出願資格において 学業成績の条件 なし
学校推薦型選抜 (一般推薦)	食物学科	出願資格における 学業成績の条件 全体の学習成績の状況が 3.2以上	出願資格における 学業成績の条件 全体の学習成績の状況が 3.0以上
	人間栄養学科	出願資格における 学業成績の条件 全体の学習成績の状況が 3.5以上	出願資格における 学業成績の条件 全体の学習成績の状況が 3.3以上
学校推薦型選抜 (部活動・社会貢献 活動継続者推薦)	食物学科	実施 なし	実施 あり
学校推薦型選抜 (卒業生推薦)	児童学科	実施 なし	実施 あり
私費外国人 留学生試験	人間栄養学科	実施 あり	実施 なし
編入学試験 学士入学試験	食物学科	実施 なし	実施 あり (欠員募集) ※1
	人間栄養学科	実施 なし	欠員が発生した場合に限り 実施 あり ※2

※1 入学後は3年次に編入学しますが、編入学以前に修得した単位・資格によっては在学年数が2年を超えることがあります。

なお、食物学科に編入学した場合の取得可能な資格・免許は以下のとおりとなります。

- ・栄養士・中学校教諭一種免許(家庭)・高等学校教諭一種免許(家庭)・栄養教諭二種免許
- ・食品衛生監視員・食品衛生責任者

※2 人間栄養学科の編入学試験は3年次に欠員が生じた場合に限り実施します。実施の有無は2021年10月下旬に決定しますので、出願を希望される方は10月下旬になりましたらアドミッションオフィスまでお問い合わせください。